

## 本来の医療の在り方を もう一度取り戻す

佐藤 幸子 (NPO法人理事長)



ないことは、山のようにあります。何から進めればいいのかを考えると、「避難、疎開」を最優先にしなければならないと思いました。しかし、突然の出来事に、その判断ができる人は限られてしまいます。様々な家庭の事情を抱えながらの中では難しいのです。

原発同様、いまの医療は、利益最優先の構造が出来上がっていると思っています。病院の利益のために、薬を出す。「薬をたくさん出す医者がいい医者」「高価な医療機器が揃っている病院がいい病院」という考えを国民が変えなければ、今の医療費は膨れ上がる一方です。儲かるのは製薬会社と医療機器メーカーと病院です。

本来の医療の在り方をもう一度取り戻すためにも、福島に住民の立場に立つ診療所をつくりたいと思います。

### 相談できる主治医が必要

多くの子どもは、今なお福島に留まり生活をしています。その子どもたち、不安を抱えて日々の生活を余儀なくされているお母さんたちに、日ごろから相談に乗ってもらえる主治医が必要です。それは、病気が出てから治療するのではなく、病気にならないための予防と、もし病気になっても人間の持つ「自然治癒力」を最大限に生かした治療をする診療所が必要です。



### 子どもの命を守る

昨年3月11日の真夜中、私は「もう二度と、我が家には戻れなくなるかもしれない」との覚悟を決めて、子どもと一緒に家を出ました。25年前のチェルノブイリ事故の後に「もし、福島原発が事故を起こしたなら、子どもは山形に避難させる」と決めていたからです。

しかし、普通の人は原発安全神話を信じていて、事故が起こったことなどあの日考えた人は少なかったはず。そのために、無用な被ばくをしてしまったのです。政府が情報を隠蔽したことが、原因であることは明らかです。

「子どものいのちを守る」ために私たちがやらなければならない

### 連載コラム はもる記

陶山 三枝子

『野菜カフェ はもる』では、原発事故以来、国の食品安全基準値(食物のセシウム500 Bq/Kg)に納得いかず、西日本中心の農産・化学肥料に頼らない野菜を販売しています。併設しているサロンでは週に1回ほどイベントを催し、放射線の勉強会や健康相談会、免疫力アップのお料理教室等で、皆様に情報提供の場として利用して頂いています。

今回の診療所建設、大歓迎です。当店にはたくさんのお母さん達が来店されますが、子どもさんの鼻血や下痢が止まらず、病院に行っても「気のせいですよ。」と言われ、心配が倍増し、精神的に参っている方が増えています。福島医大の山下氏の息のかからない医療施設ができることは、保護者にとって、どれだけ救いになるかわかりません。応援しています。

●陶山 三枝子

福島市在住 一男あり(高校生)  
昨年11月11日オープン『野菜カフェ はもる』店主



福島市新町3-14 上州ビル1F  
Tel 024-521-8670

●営業時間  
火曜日～土曜日 11:00～17:30  
祝日 11:00～15:00  
●定休日 日曜日・月曜日

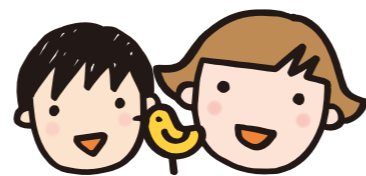
### わたしたちが呼びかけます

#### ●福島から

- 清野 和彦 (元福島県教職員組合委員長)
- 佐藤 幸子 (NPO法人理事長)
- 椎名千恵子 (未来を孕む女たちのとつきとおかのテント村行動)
- 橋本 光一 (国労郡山工場支部書記長)
- 市川 潤子 (ふくしま合同労組委員長)
- 鈴木光一郎 (酪農家、ネットワーク「ゆい」福島)
- 佐々木信夫 (桜の聖母短期大学名誉教授)
- 渡辺 馨 (福島県労働組合交流センター代表)

#### ●全国の医師から

- 吉田 良順 (広島高陽第一診療所所長)
- 杉井 吉彦 (本町クリニック院長)
- 松江 寛人 (がん総合相談センター所長)
- 吉本 哲郎 (熊手町クリニック院長)
- 末光 道正 (八尾北医療センター院長、八尾北市議会議員)
- 布施 幸彦 (館林厚生病院医師)



SunRise No.1 2012年3月11日発行

福島診療所建設委員会  
Fund-raising Committee for Fukushima Clinic

〒960-0622  
福島県伊達市保原町柱田字平84 渡辺 馨  
電話 070-5476-6162

WEB <http://www.clinic-fukushima.jp>  
E-MAIL [info@clinic-fukushima.jp](mailto:info@clinic-fukushima.jp)

### ● 基金 & 募金にご協力をお願いします ●

## 建設基金 目標3億円

### 基金は1口1万円です

基金は下記口座にお振込みください。ご希望の方には、ニュースとリーフ、振込用紙をお送りします。右記連絡先までご連絡ください。

- 郵便振替口座…02200-8-126405  
加入者名/福島診療所建設基金
- 銀行口座…福島銀行 本店(110) 普通預金 1252841  
加入者名/福島診療所建設基金 代表 渡辺 馨

上記口座で募金も受け付けています。金額の多少に関わらず随時受け付けています。みなさまのご支援をよろしくお願いいたします。

# 子どもたちの命と健康を守るため 福島に診療所を建設しよう!!